



# 関中央ロータリークラブ

## 2018-2019 WEEKLY REPORT

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：関市池尻 91-2  
 事務局：関市西本郷通 5-2-53 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278  
 会長 波多野篤志 副会長 古田博文 幹事 吉田和也 クラブ会報委員長 塚原康寿

2018~2019年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ  
**「自ら行動するロータリーへ！」**



4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第1953回例会 2018年10月4日(木) 担当 国際奉仕委員会  
 卓話 関市役所 市民協働課 後藤 翔哉 様 テーマ 「関市で暮らす外国人の現状」

前例会の記録 第1952回 2018年9月27日(木)  
 卓話 関市役所 商工課 主任主査  
 みんなの就職サポートセンター 桜田公明様  
 テーマ 「みんなの就職サポートセンターについて」  
 担当 会員基盤増強維持委員会

**\*ロータリーソング「それでこそロータリー」 斉唱**

**\*お客様の紹介**

関市役所 商工課 主任主査

みんなの就職サポートセンター 桜田 公明様

**\*会長あいさつ 波多野篤志会長**

先日の日曜日(16日)にわくわくプラザ多目的ホールにて、関市発明展の表彰式に環境保全委員長の小川糧司さんと行ってきました。あいにく当日は、前日の土曜日が雨天で市内の中学校が運動会の延期をしたため、表彰式への出席者が減ってしまい62人中27人の出席と成ってしまいました。関中央ロータリークラブ会長賞は、児童生徒の



発明くふう作品で、下有知中3年生で梅村僚汰君の「たきのみ用キャップ」でした。ペットボトルのキャップを加工した作品でした。たきのみとは、お酒などを一息で飲みほすことです。関中央ロータリークラブ環境保全委員長賞は、未来の科学の夢絵画で、富岡小学校の1年生で今井敬亮君の「夢色えんぴつ」でした。作品の説明に、「このペンは自然の中にあるいろんな色をコピーして記憶させることができます。色鉛筆やクレヨンでは出せない色で絵が描けたら楽しいだろうな。」と書かれていました。小学校1年生でこれだけの発想ができるのは凄いと思いました。会場には子供たちの入賞作品が展示してあり見ることが出来ました。発明内容は色々有り昔から有るようなものと現代風のものがありました。中でも、岐阜県知事賞に当選した下有知中学校の3年生松田望裕さんの「盗難防止傘」は、傘の柄が外れて持ち歩けるようにしてあり、商品化してもいいような作品でした。子供たちの純粋な発想の高さを感じました。科学展も発明展も作品の中には、お父さんが頑張ったんだな〜?と思える作品もありました。我々の頃

よりインターネット等の発達により情報が増えていますので完成度が高いと思われました。

今週末から台風24号が日本列島縦断のおそれが有ります。非常に強い台風24号は、沖縄の南の海上をゆっくりと北上しています。週末29日(土)に南西諸島を通過した後、30日(日)以降はスピードを上げ、10月1日(月)にかけて日本列島を縦断していく予想です。この辺りは、30日(日)の夕方から1日(月)の昼くらいまで影響が出そうなので注意してください。土日が雨になってしまうので、28日(金)中に台風への備えをしておくことよさそうです。台風24号は大型で、通過時のスピードが速いため、進路から離れたエリアでも雨や風が強まります。随時最新の情報をこまめに確認し、早めの台風対策を行う必要が有ります。進行方向に向かって右側は風が強くなると言われていています。右側は、台風を動かす風の向きと中心に向かって吹き込む風の向きが一緒になり、風の勢力が増してしまいます。今回の予想進路からしても台風は北陸側を通過する予想なので右側になります。前回の台風21号を教訓に対策が必要です。

9月4日に上陸した台風21号は、記録的な暴風となりました。最大瞬間風速は関西国際空港で58.1メートルを観測し2009年以降の観測で1位の記録だったそうです。和歌山県和歌山市では57.4メートルを観測し、1961年9月16日の第2室戸台風の時の値である56.7メートルを超えて、史上1位の記録を更新しました。建物の屋根が飛ばされ、トラックが横転、建設現場のクレーンが折れるなど各地に大きな被害がでました。また、大規模な停電も起きました。今回の台風も前回と同様以上の勢力と言われていしますので、注意が必要です。

台風21号の時この近辺でも道路沿いの木が倒れ電線に引っ掛かり、各地で停電が起きました。当社の職員も台風通過後主要道路の倒木処理に追われました。予想以上に太くて立派な木が倒れていたのびっくりしました。電線と絡んでいる倒木は、中電しか触れないため、中電の対応待ちとなりました。中電は、主要個所からの対応となるため、都市部優先で、山間部は、その後となります。当社社員の自宅では、(上之保在住)4日間停電したそうです。又、

家から市内に出るまで倒木処理で半日かかったそうです。前回の台風で倒れずに傾いている木もありますので注意してください。皆さんも早めの備えと対応をお願いします。

10月24日は「世界ポリオデー」です。世界ポリオデーにあわせた活動を実施しようと案内が来ていました。前回ご案内も致しましたが、10月6,7日(土、日)の刃物祭りにポリオ撲滅の募金活動を行います。地区の財団委員会から来て活動をしてくれる予定になっています。ご協力をいただける方はご参加をお願いします。場所は、わかくさトンネルから南に出た、千年町通りと本町通り交差点の所にブースを関ロータリークラブと設けます。みんなで気持ちを盛り上げていきたいと思っておりますのでご協力をよろしくをお願いします。

#### \*卓 話

関市役所 商工課 主任主査  
みんなの就職サポートセンター  
桜田 公明様



#### テーマ「みんなの就職サポートセンターについて」

今年4月に関市役所2階の商工課内に設置しました「関市みんなの就職サポートセンター」のPRをさせていただきます。略して「みんサポ」と呼んでいます。設置の目的は、今日、求人倍率が1.6倍を超えるなど企業にとっては求人の応募が厳しい雇用情勢のなか、高校生や大学生の地元企業への就職をはじめ、シニアや子育て中の女性の就職促進などを支援することです。スタッフは3人で、私は市職員の再任用で、2人は県内商業高校の校長・教頭の再就職となります。この2人の高校OBは、県内高校とのネットワークがありますので、このつながりを生かした県内高校生の地元企業への就職を大きな目標に掲げ進めているところです。毎週水曜日には「内職相談」を行っており、専門の相談員が対応しております。子育て中のママを中心に毎回数人は相談にみえています。

「みんサポ」の役割としては、大きく2つありまして、一つはシニアや子育てママなどの市民の求職支援で、もう一つは、市内企業への求人支援です。

市民への求職支援としましては、フルタイムに働

ける方は直接ハローワークへ出向いて仕事を探していただくことがいいと思いますが、シニアや子育てママのように働く時間や日数に制限がある方などに対し、状況を伺い、シルバー人材センターやハローワークのパート求人のほか内職の紹介などの対応をしているところです。また、企業への求人支援では、特に高校生の学卒求人に関しては、高校OBが対応しますので、高校への求人の効果的な方法などをアドバイスしています。

それでは、4月以降に「みんなサポ」として活動してきたことを紹介させていただきます。

5月11日と12日に「せきしんふれあいアリーナ」において「ビジネスプラス展」が開催され、今年度は83社の出展と来場者が約4,200人ありました。「みんなサポ」では、県内の高校生や大学生に市内の企業を知っていただく絶好の機会ととらえ、13の高校と12の大学を訪問し、来場を学生に呼びかけていただくよう努めたところです。関商工と武義高は授業の一環として見学に訪れてくれました。

このビジネスプラス展の会場では、5月11日に「岐阜県中小企業総合人材確保センター」と連携して「求人個別企業相談会」を開催しました。2会場で相談を受け付け6社の相談会を開催したところです。

また、5月12日には各務原市と合同開催としてビジネスプラス展会場と隣接する福祉会館の会議室で、「高校生保護者セミナー」を開催しました。名大社社長を講師に「ジモト優良企業の見つけ方」をテーマにした講演と「みんなサポ」からは「関市産業の紹介」を行いました。関商工の保護者中心に約50人の参加がありました。

5月25日には、同様に岐阜工業高校の保護者を対象に「保護者セミナー」を笠松中央公民館で行い、約80人の参加がありました。8月22日から25日までは「工場参観日」が開催され、ビジネスプラス展と同様に県内の高校や大学に学生の来場を呼び掛けたところです。今年度は40社の参加企業と約4,900人の来場者がありました。

また9月7日には、市民協働課が主催した「働きたい女性を応援するセミナー」で「みんなサポ」が女性の多様な働き方を紹介しました。パートや内職の

ほか、自宅でパソコンとインターネットを使った仕事を紹介しましたが、育児中の女性も多く、自宅のパソコンの仕事に興味があるという声を聞きました。

今後の予定としまして「岐阜県中小企業総合人材確保センター」と連携した「求人個別企業相談会」を9月から10月にかけて「みんなサポ」の相談室で3回の開催を計画しており、現在、参加者を募集しているところです。ぜひ活用していただければと思います。

また「みんなサポ」では、7月から専用のホームページを立ち上げ、大学生を中心とした地元出身の学生に「就職情報提供のための登録」の呼びかけをしているところです。就職の時期に関市の企業求人情報や就職イベント情報を提供する予定にしております。

このホームページでは、就活する学生たちに関市の企業を簡単に紹介する「企業情報」ページと「インターンシップの受入れ情報」ページを設けており、それぞれの情報への掲載企業を募集しています。ぜひ企業のPRとして申込みしていただき、活用していただければと思います。現在「企業情報」には製造業を中心に建設業、福祉事業、小売業などさまざまな業種の46企業が掲載され、「インターンシップ受入れ情報」は21企業が掲載されています。

最後に、商工課では、毎年製造業を対象とした「景気動向調査」を実施しております。今年度は「みんなサポ」が開設されたことから求人情報についても調査を実施したところです。96事業所を訪問し、郵送では141事業所から回答をいただきました。調査の総括としまして売上増と回答した企業が前年より増えたことから「景気回復の状況」にあると考えております。また学卒求人の採用につきましては「前年なみの採用状況」となっておりますが、求人活動に力を入れている企業とそうでないところとの格差を感じたところです。今後、調査結果をもとに企業への求人支援施策を検討していきたいと考えております。

そして「みんなサポ」の得意分野である高校とのネットワークを生かした地元高校生の地元企業への就職の促進を大きな目標として、シニアや子育て女性にも配慮した就職支援を関係機関・関係団体と連携して進めていきたいと考えています。

## \*9月度 IGM報告

レポーター 加納 淳至君



日時：9月19日味の孫六にて開催

参加者：カウンセラー 吉田和也君、

世話係 伊佐地司君、レポーター 加納淳至君、

出席者 神谷秀幸君、田中静夫君、後藤政之君、小

川糧司君

3つの議題について

1. 皆さんのロータリーの魅力は何ですか？

一人ひとり意見がありましたが、業種、年齢、国等関係なく多くの人と交流でき、親しくなれたことが一番良かったとの意見が多く出ました。多くの人と交流ができ、多くの仲間ができることが魅力だと思います。

2. 今までにどんなボランティアがありましたか？

交換学生、里山森林整備、長良川清掃活動、ひとり親家庭子ども支援などが上がりました。

3. どんなボランティアに興味があり、進めたいですか？

・里山森林整備、長良川清掃活動は、環境保全の意味でも素晴らしく、これからも進めていく事業である。

・交換学生は、国際社会を作っていく若い人たちに必要なことで、これからも進めていく事業である

・ひとり親家庭の子ども支援については、もっと考えてよりよい支援の仕方を考えていく必要がある等の意見が出ました。

全体の意見では、マンネリ化していないか、お金を出すだけではどうか、もう一つ踏み込んだ支援の仕方を考えていくべきではないかなど意見が出ました。全体としまして、全員から意見もでて、良い会になったと思っております。

## \*出席委員会

会員数 33名、本日の出席 21名です。

## \*ニコボックス委員会

・会長・副会長・幹事

関市役所 商工課 桜田公明様「みんなの就職サポートセンター」のお話、楽しみにしています。よろしくお願ひします。

・後藤政之君

妻の誕生日のお祝いありがとうございました。

・小澤重忠君

関市役所 商工課 主任主査 桜田公明様のご来場を歓迎して。

21名のご投函ありがとうございました。

## \*幹事報告

・10月のロータリーレートは1ドル112円です。

・例会終了後、指名委員会を行います。

・10月13日地区大会は現地集合、受付開始11時30分からとなっておりますのでよろしくお願ひします。

## <次例会の案内>

第1954回 2018年10月11日(木)

卓話 犬山焼窯元 後藤陶逸陶苑 後藤 武徳様

テーマ 「犬山焼の過去、今、未来」

担当 インターアクト委員会